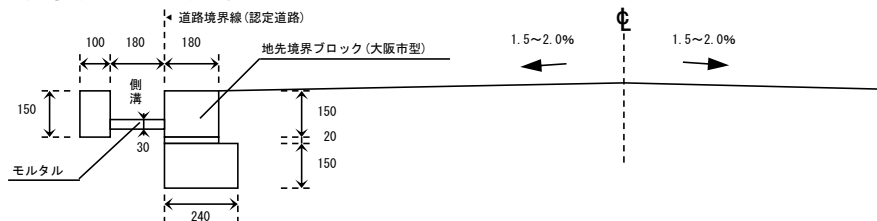


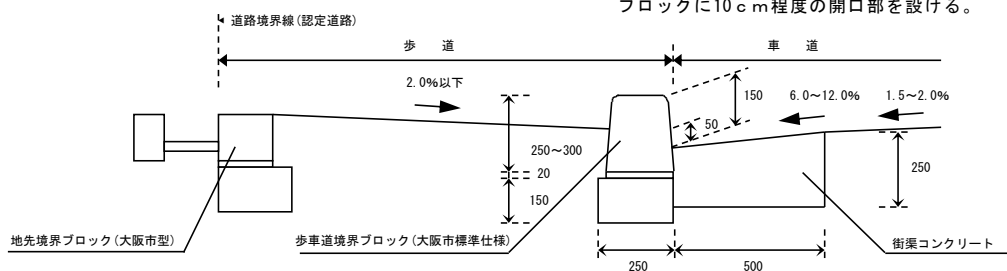
図 1-1 標準仕様

(1) 歩道のない道路



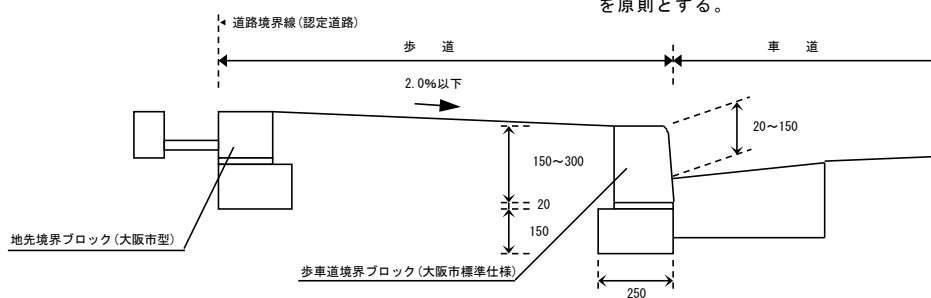
(2) 歩道のある道路 (セミフラット型)

※歩道内の排水処理のため10m間隔で歩車道境界ブロックに10cm程度の開口部を設ける。



(3) 歩道のある道路 (マウントアップ型)

※歩道幅員2.5m未満の場合はマウントアップ型を原則とする。



※ 民地内側溝等の構造物は地先境界ブロック (大阪市型) から20mm控えて設置すること。

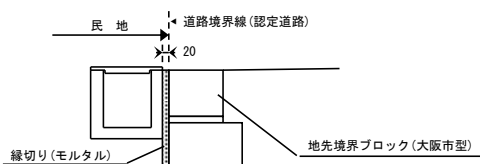
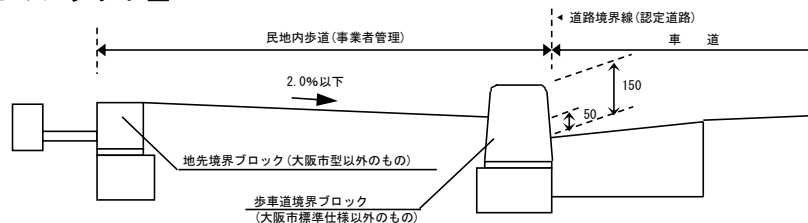
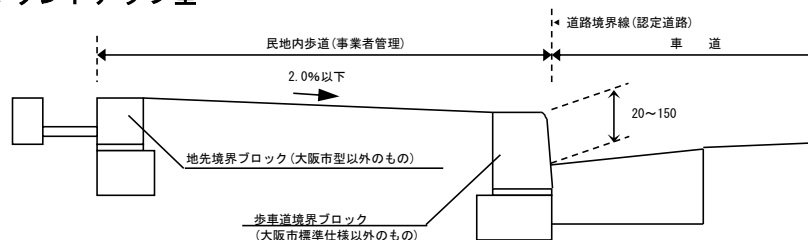


図 1-2 民地内歩道 標準仕様

(1) セミフラット型



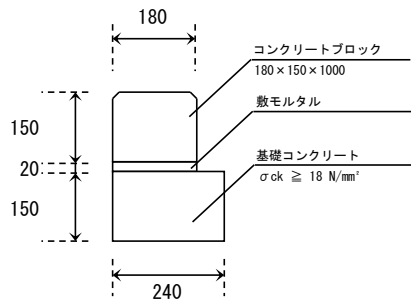
(2) マウントアップ型



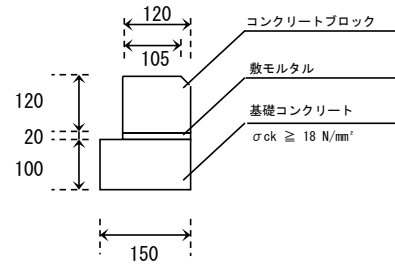
(単位: mm)

(参考) 詳細図

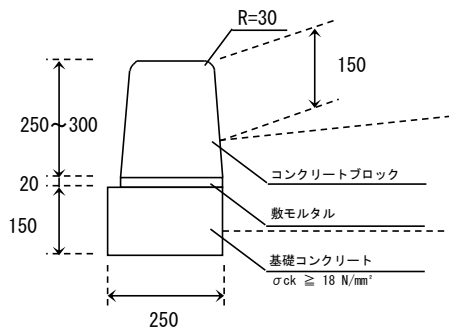
地先境界ブロック(大阪市型)



植樹ブロック

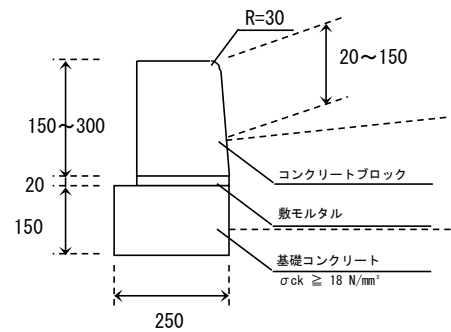


歩車道境界ブロック(セミフラット型)



※ 歩車道段差の状況により高さ300のブロックを使用。

歩車道境界ブロック(マウントアップ型)



※ 歩車道段差の状況により高さ300のブロックを使用。

街渠コンクリート

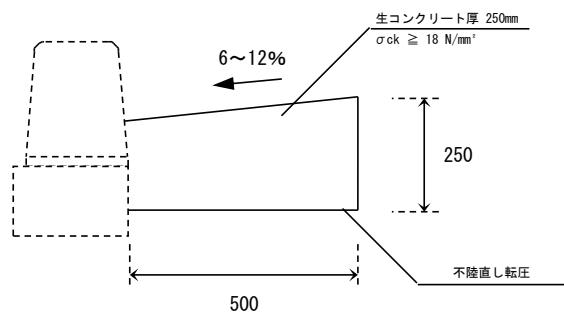
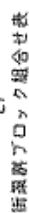
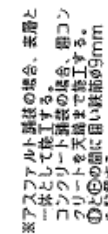


圖 1-1-1



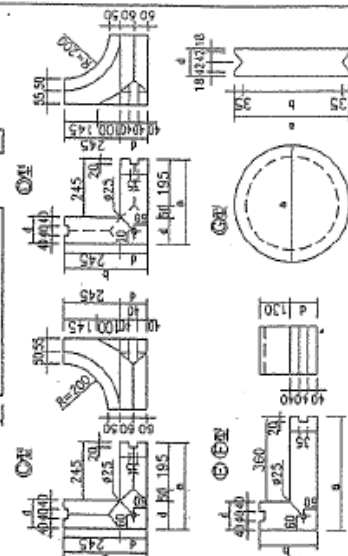
フック 高さ Cm	A.B.C D.G型	E 型	F 型
H=70	1 型	—	—
H=80	2 型	—	1 段 4 槽
H=90	2 型	1 段 4 槽	—
H=100	2 型	1 段 4 槽	1 段 4 槽
H=110	2 型	2 段 8 槽	—
H=120	2 型	2 段 8 槽	1 段 4 槽
H=130	2 型	3 段 12 槽	—
H=140	2 型	3 段 12 槽	1 段 4 槽

ブロックの形状寸法

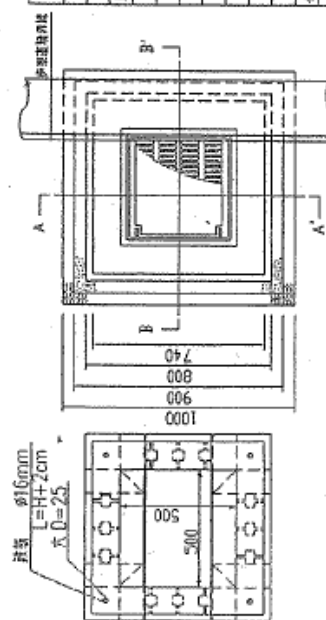
年份	干流 (mm)				洪量 (亿 m ³)
	a	b	c	d	
1950	800	250	150	—	58
1951	800	280	100	—	54
1952	365	365	300	120	26
1953	365	365	290	120	28
1954	480	250	190	120	33
1955	480	250	90	120	15
1956	450	380	—	120	41

ブロッツクの寸法の許容量

公差	a, b, c, g, h, js, k, m, n, p, r, s, v, z, zc, zt, zt
公差值	$\pm 2 \text{ mm}$



数量表		形状寸法	1基当り 単位質量
名称	意図材	再生クラシヤラン(RC-40)	m ³ 0.100
	規格	生コンクリート 普通 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³ 0.040
		生コンクリート 普通 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³ 0.268
		生コンクリート (大断面部) $\sigma_{ck}=20\text{N/mm}^2$ 全面部	m ³ 0.021
		A, B, C, D, G (E, F 新別添)	組 1
		改築	kg 別添
		鉄筋	kg 別添
		新設基礎	本 1
		手摺モルタル 1:2 普通	m ³ 0.076
備考		樹木伐面 側面461g	



図名 街渠旗
(ブロッグ積、インバート型)